

## 通 告 書

長 様

児童虐待の防止等に関する法律第 6 条に基づき通告します。

学 校 名

学校長名

電話番号

## 1)通告時

(ふりがな) 児童氏名	平成 令和 年 月 日生	歳	男・女	年生
住 所	電 話			
(ふりがな) 保護者氏名	歳	続柄( )	保護者への対応	
通告理由 (本人の状況)	身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待・経済的虐待			児童への対応
家庭状況 (家族構成等)	*きょうだいへの虐待の疑い(有・無・不明)			
学 校 の 対 応 経 過 及 び 所 見				

## 2)協議時(令和 年 月 日) \*「児童」とは、児童福祉法に定める 18 歳未満の者を言う(幼児・児童・生徒)

当面の対応 (合意による)	
------------------	--

## 3)終結時(令和 年 月 日)

通告の終結 (合意による)	要保護児童対策地域協議会における協議 (有・無)
------------------	--------------------------

## 通告書記入上の注意

〇〇市（町・村）〇〇課長又は  
〇〇子ども家庭センター所長を記入。

令和 年 月 日

通告時の日付を記入する。

長 様

児童虐待の防止等に関する法律第 6 条に基づき通告します。

学 校 名  
学 校 長 名  
電 話 番 号

ふりがなも記入。

〇印を記入。

### 1) 通告時

<b>児童氏名</b> <small>（ふりがな）</small>		平成 令和 年 月 日生	歳	男・女	年生
<b>住 所</b>			<b>電 話</b>		
<b>保護者氏名</b> <small>（ふりがな）</small>	保護者が複数いる場合は、主たる保護者について記入。	歳	続柄（ ）		
<b>通告理由</b> <small>（本人の状況）</small>	身体的虐待・性的虐待・ネグレクト・心理的虐待・経済的虐待 該当する虐待種別に〇印を記入（複数可）。 虐待やそれを疑う状況について、加害者、時期、頻度、発覚の経緯などをわかる範囲内で記入。特に、怪我の程度や部位、心身の状態などの被害内容をできるだけ具体的に記入。		<b>保護者への対応</b> 保護者に対して、不適切な養育や虐待について話し合い等を行ったかどうかを記入。また、保護者と話し合い等を行った際の保護者の反応（否定・拒否・容認・反省・怒る等）も記入。		
<b>家庭状況</b> <small>（家族構成等）</small>	家族構成（同居の家族員の年齢、性別、職業、勤務時間）、住環境、別居の家族・親戚の状況など、わかる範囲で詳しく記入。 確認した内容に〇印を記入。 *きょうだいへの虐待の疑い（有・無・不明）		<b>児童への対応</b> 児童本人と虐待について話し合ったかどうかを記入。また、その際の児童の反応も記入。		
<b>学校の対応経過及び所見</b>	児童虐待の疑いがあると判断するまでの経過や通告までの対応の経過を記入。また、学校の所見があれば記入。				

### 2) 協議時(令和 年 月 日) \* 児童とは、児童福祉法に定める 18 歳未満の者を言う(幼児・児童・生徒)

<b>当面の対応</b> <small>（合意による）</small>	通告後の協議時の日付を確認して記入。	当面の対応と役割分担について合意した内容を記入。
	通告後の終結時の日付を確認して記入。	

### 3) 終結時(令和 年 月 日)

<b>通告の終結</b> <small>（合意による）</small>	要保護児童対策地域協議会における協議（有・無）	確認して〇印を記入。
	通告に関する連携の必要が無くなった状況について合意したことを具体的に記入。	

\* 「通告書」1 枚に記入しきれない場合は、別紙にて資料を添付する。